

科目・コース（ユニット）名： 地域実習 2
英語名称：Field training in Fukushima (2)

【担当責任者】 大谷 晃司、安田恵（医療人育成・支援センター）

【連絡先】 cmeed@fmu.ac.jp

【開講年次】 3 年生, 【学期】 夏休みまたは 2 学期【必修／選択】 必修,
【授業形態】 講義、グループワーク、実習

【概要】

医学部での学習がある程度進んだ段階で、地域住民や医療福祉行政の担当者、あるいは地域の医療機関を受療する患者や家族、また、現場で働く医療人にじかに接することで、地域における医療の問題を理解し、地域における医師への期待を知ることで、自分が目指す医師像を描き、医学生としての自覚をさらに高め、幅広い学習への動機づけの機会とする。また、医師や他の医療職に求められるスキル、患者中心の診療態度を理解することを目標とする。尚、本実習は、県や地方自治体の支援のもと、平成 29 年度より 2 泊 3 日の実習が完全必修化となった。

【学習目標】

1. 訪問する地域の医療施設や病院に対して、医師を目指している自分の自己紹介と地域実習で学びたい事項についての手紙を書くことができる。
2. 訪問することになった病院や医療施設等の実習を時間厳守で行うことができる。
3. 実習を行う病院や医療施設等でのルールを遵守して、医学生として適切な態度と身だしなみで実習できる。
4. 実習を行う病院や医療施設等で経験した事項をダイアリー形式のレポートにまとめて提出できる。
5. 診療現場に応じて、グループでも個人でも適切に行動し、患者さんや診療チームに迷惑をかけない行動ができる。
6. 地域実習での経験を踏まえ、地域医療の問題点について考察し、レポートを提出できる。
7. 医療における多職種連携について説明できる。
8. 地域実習後の発表会で、訪問した病院や医療施設、あるいは地域の特徴と学んで来たことをわかりやすく説明できる。

【教科書】

特に指定はありません。訪問先の病院や地域のパンフレットやインターネットでの情報をもとに地域病院での経験学習を効果的に行ってください。

【参考書】 改訂コアカリ準拠 地域医療学入門 改訂第 2 版

【成績評価方法】

1. ガイダンス時：訪問先への手紙（医師を目指す動機などを含む自己紹介、地域病院での経験目標の記載、など）
2. 現地実習中：地域実習レポート（ダイアリー形式）（様式指定）での記載（空白なく、詳細に記載しているかどうか）
3. 現地実習後：地域実習レポート（印象に残った事柄、地域医療への考察など；A4 1ページ 11pt、様式指定）
4. 現地実習後：訪問先へのお礼状（様式指定）
5. 発表会と発表会準備（出席、グループ発表に内容、プレゼンテーション力；相互評価（ピアレビュー）による）
6. その他：ガイダンス、発表会準備、発表会、実習中の態度（遅刻、欠席、医学生にあるまじき行為など）

実習参加基準：服装、髪型などの身だしなみに関して、実習当日の教員による「身だしなみチェック」に合格しなかった場合、実習に参加することができません。

実習前の2回のガイダンス、2泊3日の実習、発表会準備、発表会すべての参加が単位認定条件。（病欠などの特定の理由がある場合は欠席届が必須。）さらに、上記1-4の提出必須。出席点（提出物必須）＋実習評価（実習中の態度：身だしなみ、言動、積極性など）＋レポート評価＋発表会相互評価で合計100点満点中60点以上で合格。ただし、上記6で、医学生としてあるまじき態度であると担当教官が判定した場合は、上記1-5の点数にかかわらず、不合格とする。

【学習上の注意事項】

実習の身だしなみは、ガイダンスで提示しますが、早期ポリクリ、エスコート実習（患者さん付き添い実習）に準じます。必ず配布資料を確認してください。医師を目指すという学生らしい態度で、礼儀正しい態度を貫いて下さい。実習に関係する方々が不快に感じる事がないよう、細心の注意をしてください。皆さんの態度／行動によっては、次年度以降の実習ができなくなる可能性があります。人の話を聞くときは、必ず一つは質問するという気持ちで聞いてください。そして、必ず実際に質問してください。質問することが、話をしてくださった人への礼儀と心得てください。

【垂直的統合授業の実施内容】該当せず

【水平的統合授業の実施内容】該当せず

【本学独自の、あるいは先端的な研究要素のある授業の実施内容】該当せず

【授業スケジュール】

回数	年/月/日	曜日	時限	内 容	担当教員名
1	2026/5/13	水	Ⅳ～Ⅶ	(講) 地域実習 2 ガイダンス 1	大谷、安田
2	2026/6/8	月	Ⅰ～Ⅲ	(講) 地域実習 2 ガイダンス 2	大谷、安田
3	夏休み または 9/28-10/2			2泊3日の実習	大谷、安田、 中村
4	2026/10/6	火	Ⅳ～Ⅶ	(GW) 地域実習 2 まとめ 1 (GW)	大谷、安田、 中村
5	2026/10/9	金	Ⅳ～Ⅶ	(発表) 地域実習 2 まとめ 2 (発表)	大谷、安田、 中村

2泊3日の実習のスケジュールは、5月13日に公表し、それぞれの配属スケジュールは、6月8日までに決定する予定である。

GW：グループワーク

【担当教員】

教員氏名	職	所属
大谷 晃司	教授	医療人育成・支援センター
青木 俊太郎	助教	医療人育成・支援センター
中村 光輝	助教	医療人育成・支援センター
安井 清孝	助教	医療人育成・支援センター
諸井 陽子	助手	医療人育成・支援センター
安田 恵	助手	医療人育成・支援センター
佐竹 秀一	非常勤講師	福島県立南会津病院外科

【医師として実務経験のある教員による授業科目】該当する